会報4月号ヘッドライン

会活動・ニュース　news

府市民健康文化講演会終了報告

日　時　平成３１年3月１７日（日）１４：００～１５：３０

場　所　京都社会福祉会館３Ｆ第２会議室

内　容　小児はりをご存知ですか？「東洋医学で健やか子育て支援」

講師　明治国際医療大学　講師

田口　玲奈　先生

参加費　無料

参加者　　３０名　小児3名

講演内容

１．鍼灸・ツボとは？

２．ツボ療法の効果
３．ツボ刺激の方法
４．はり・きゅう・小児はり
５．症状に応じた小児のツボ療法と親子スキンタッチ

夜泣きや疳の虫（かんしゃく・ひきつけ）にお困りのお母さんやお婆ちゃんに
子育に副作用の無い東洋医学のお話と小児鍼（鍼を体に刺さない）鍼と皮膚に擦る様な刺激で施術。家庭に有るスプーンや歯ブラシなどを使って行う母と子供のスキンシップを体験して頂きました。
今回は一般の方にも小児鍼の良さをアピールすること、子育て支援の一つとしての講演会を開催しました。

【学術部長　田中光博】

「災害時における医療活動」を学び　災害鍼灸マッサージ活動の目指すところ」を研修

被災者の命と健康を守る　滋賀県・京都府合同企画

災害鍼灸マッサージ活動コーディネート研修会参加報告

２月２４日（日）９時～１７時
京都社会福祉会館にて開催　参加者総勢３５名
講　　師：災害医療ＡＣＴ研究所講師　医師３名
　　事務２名　京都府医療課　１名
スタッフ：　鍼灸地域支援ネット　　３名
受 講 者：京都府・滋賀県鍼灸マッサージ師会及び鍼灸師会会員、大阪府・兵庫県鍼灸師会会員、京都府理学療法士会会員、セイリン株式会社社員

今回、災害時における医療活動の全体を学び、その中における鍼灸マッサージ師の「活動状況」「活動内容」「活動の特徴」から「活動の問題点」を挙げ、さらに「災害鍼灸マッサージ活動の目指すところ」を取り上げていきました。
始めに受講者は４ブロックに別れ、「京都府の災害医療体制について」の報告を受け、次に、各ブロック担当の講師の元で、災害図上俯瞰（ふかん）演習に入りました。

花折断層を震源とするマグニチュード7.5の直下型地震の発生を想定し、災害対策本部の立ち上げと情報収集の方法、情報のまとめ方についての理解。
次に、災害時における、医療救護班等の医療資源を避難所などに投入する際の考え方や技術、災害医療コーディネートにおける基本の理解。
こうした学習を元に、「滋賀県・京都府における災害鍼灸マッサージ活動の目指すところ」

①被災者の心身のストレスケアと疼痛緩和を目的とした支援活動を行う。
②災害研修を通じて日頃の臨床にて医療との連携がとれるようにする。
③災害鍼灸マッサージ活動は被災地施術所の事業の継続を計画する。
④市町村や府県単位で活動調節できるコーディネーターを育成する。
⑤災害時には行政をはじめ、ＪＭＡＴ（ 日本医師会災害医療チーム）や日赤、ＪＲＡＴ（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）等と連携し、医師の指示の元で活動できるようにする。平時から府県・市町村と災害に関する連絡、顔つなぎをしておく（災害研修に講師としてきてもらう）。
⑥視覚障害を持つ鍼灸師・マッサージ師が、避難所にて施術活動が行えるように訓練する。
晴眼鍼灸マッサージ師は視覚障害を持つ鍼灸師・マッサージ師の施術活動のサポートも行い、災害を想定した地域包括ケアとしての活動とする。等々中身の濃い研修会でした。

【広報部長　田口幸三郎】

地域健康づくり活動

上京老人福祉センター　府市民健康教室　（洛中ブロック）

３月７日（木）洛中ブロック主催の府・市民健康教室を上京老人福祉センターにて「健康講話」と「鍼とマッサージの体験ケア施術」を行いました。健康講話は昨年に続き高橋聡一先生による「東洋医学から見た健康管理と養生法」定員３０名に対して参加３９名というまだ3年目にもかかわらず大人気のイベントになりました。鍼の希望者も４名と、他の健康教室より多くの希望者がおられ、来年は更に増えると思います。昨年度より洛中ブロックは年１回から年３回に健康教室を増回しましたが、そのいずれもの場所で定員オーバーという嬉しい結果になっています。

特に上京老人福祉センターでは応募初日に定員オーバーとなり、その日に常田施設長から増員希望の電話があるほどの人気でした。鍼マッサージケアの後、洛中ブロック総会を行った。本年度の事業報告と来年度の事業予定をご出席の先生方に承認頂いた。四条烏丸近くの居酒屋にて引き続き懇親会も開催され和やかに行われました。京都府南区・中京区・上京区全ての老人福祉センターにおいて需要が増えているため、本年

２月から中京区老人福祉センターにて月１回か２回、午後１時半~4時半と私がボランティアマッサージを実施し７名から８名の方をケアさせて頂いています。
機会を作って地域の方々と触れ合い、顔の見える関係づくりをすすめていくことが、地域包括ケアや災害時に役立つと考えています。この間の取り組みに多くのブロック内外の先生方にご協力頂き行動してきたことが少しずつ着実に身を結びつつあります。来年度も更に地域の方々と触れ合う機会をつくりながら、先生方と歩んでいく所存です。

【洛中ブロック長　吉舎定良】

京都仏眼鍼灸理療専門学校　「卒業セミナー」

３月１４日（木）京都仏眼鍼灸理療専門学校において平成３１年度卒業生対象にセミナーが開催されました。本会への要請を受け江田、山内両理事が講師として講義を行いました。

国家試験を終えて卒業を目前にした２２名が参加。今年も山内理事の援助を得て昼部の生徒、夜間の生徒と２回の講義となりました。前半は「保険で鍼灸マッサージが受けたい、ケアマネージャーから保険でお願いされたら」など療養費制度の基本を学ぶこと。「鍼灸マッサージの療養費支給申請の方法について」の講義。今年１月から鍼灸マッサージの保険制度の大改定もあり受領委任の仕組みや契約締結の方法、そして、各種保険の申請方法と例年より複雑な講義となりました。山内理事からは「あはき施術師の倫理」地域社会や患者とどう向き合うか。また、「開設から経営安定までの道しるべ」として、開設の準備や患者獲得、こころ構えなどの講義があり、昼夜共に長時間の講義となりましたがたいへん熱心に受講されており斯界の同志となる方々の期待と一縷の不安を胸にしながら受講された様子が窺えました。

参加者の京都での開業や就職等、今後の予定については約４割の方が何らかの形で京都に就業されるとの回答がありました。また、アンケートでは療養費取扱いは１回の講義では理解がしづらいとの回答もありましたが、「療養費請求の仕方や用紙がわかりやすかった。実際に申請書を作るのは勉強になった。」との回答もあり、保険適用の目的と意義を伝える意味でもこのセミナーが大切な取り組みであると実感しました。

【保険部長　江田元一】

第 10 回京都ツーデーウォーク

３月３日（日）に梅小路公園を起点として開催された第１０回京都ツーデーウォークにてマッサージケアを行いました。主催者側は土日両日希望されてますが、京都マラソンなどの行事が続く時期でもあり、日曜のみ５名の先生での対応となりました。土曜は快晴でしたが、日曜は午後から生憎の雨となりました。土日でコースが異なり、体力に合わせて 10km20km30km とコースが選べます。
ウォーキング協会は全国組織なので、先週はあちら来週はそちら…と健脚揃

いの参加者に対して和気あいあいとした雰囲気の中、52 名の方にケアを受けて頂きました。ウォーキングはされていても膝に痛みが出る方、大病をされて後遺症のある方等いろいろな方の健康相談にもお答えして大変喜んで頂きました。

【スポーツケア部　戸中照之】

第30回天皇盃車いす駅伝競技大会前日マッサージケア報告

京都障害者スポーツ振興会から急遽ご依頼がありましたのが、３月 10 日に開催される「第 30 回天皇盃車いす駅伝競技大会」の前日（３月９日）のマッサージケアです。前回までは府立盲学校の先生方が運営されていたらしく、助っ人としての完全ボランティアではありましたが 10 名の先生が集まって下さいました。

全国から 26 チームが土曜に宝ヶ池のグランドプリンスホテル京都に到着され、17 時 30 分からの開会式までにさまざまなイベントが用意された内の一つとしての位置付けです。

振興会様が明治国際医療大学にも声を掛けられていて、急遽、福知山マラソンでも活動されているアスレチックトレーナー部との合同ケアブースとして活動する事になり、生徒さんとの手技交換などの交流の場ともなりました。

私達が乗る事のないマラソン競技用車いすの漕ぎ方・姿勢はかなり特殊で上腕部・肩周りの筋疲労が著しかったり、前傾姿勢のため呼吸筋を上手く使えないなどアスリートとしての訴えに先生方が丁寧に対応しておられました。

選手をはじめ、関係者・ボランティアスタッフなど合計 52 名の方に受けて頂き無事終了することが出来ました。ご縁を頂きました関係者様に心より感謝いたします。

【広報部　戸中照之】

法　制　だ よ り　　今月の報告

1．指導要請

（1）京都市医務衛生課へ１件

国家免許者による違法広告　１件

2．啓発活動

啓発チラシの配布

3月3日（日）ツーデーウォーク

3月9日（土）全国車いす駅伝前日ボランティア

参加者の皆様、お疲れ様でした。

◇◇◇　会員の皆様～法制部へ情報提供をお願いします　◇◇◇

無免許業者によるビラやチラシ等の案内、看板、施術等の情報提供を

本会事務所へお寄せください。
TEL 075-803-6078　FAX 075-821-2390　【法制部長　山﨑宣彦】

お知らせ・ご案内　information

近畿ブロック研修会案内

全鍼師会の往田保険局長の受領委任制度（療養費）最前線の話しが聞ける!!

日　時：４月28日（日）13：００～　１６：３０
場　所：天王寺都ホテル（大阪）　参加費：無料
内　容：第１部　１３：００～１４：３０
「あはき療養費の最前線」
講師　全鍼師会副会長（保険局長）　往田　和章先生
第２部　１５：００～１６：３０

「鍼灸マッサージ業界の現状と未来」

講師　鍼灸マッサージを考える国会議員の会事務局長

参議院議員　衛藤　晟一先生

申込み・問合せ：京都府鍼灸マッサージ師会　電　話　075-803-6078
申込み締切：4月25日（木）
スタッフの先生、ご家族などもお誘い下さい。終了後には懇親会も計画しております。是非ご参加ください。

格安でホームページ作成のお手伝い!!

近くの治療院検索にあなたの治療院情報を提供できます。
ホームページミニ版作成のお手伝いをします。
情報量はA4サイズ１枚程度で写真はメイン１枚その他３枚掲載が可能。
治療院紹介文は　300字
治療内容、サービス文　500字
料金案内文　５００字
ご希望の方は会報１月号同封の用紙にてお申し込みください。
作成は協力させて頂きます。
問い合わせは会館事務所まで

【広報部　ＩＴ委員会】